



Project Re:Birth

破壊と**創造**の先に
理想の未来を

こんにちは、サトリこと金山です。

今回のこのお手紙は、

- ・ **自分らしさを発揮して生きる**
- ・ 人生や運気の『波』を乗り越なす
- ・ **【カルマの燃焼】を乗り越える『智慧』を得る**
- ・ 過去の自分と和解し、生まれ変わる
- ・ **今生の人生で行けるところまで行く**
- ・ **最高に誇らしく思える理想の自分として生きる**

といったことに、興味・関心がある方に向けてのお誘いです。

[【Project Re:Birth】](#) ～破壊と想像の先に理想の未来を～

このお手紙は、僕の発信を日頃から熱心に受け取ってくれている方に向けての『プレゼント』です。

最後まで読んでいけば、『プレゼント』という言葉の意味することがわかってもらえるかと思います。

あなたがもし、**ご自分の人生を大切に考える人**であるのなら、

しばし時間をお取りして、この先をじっくり味わいながら読んでみてください。

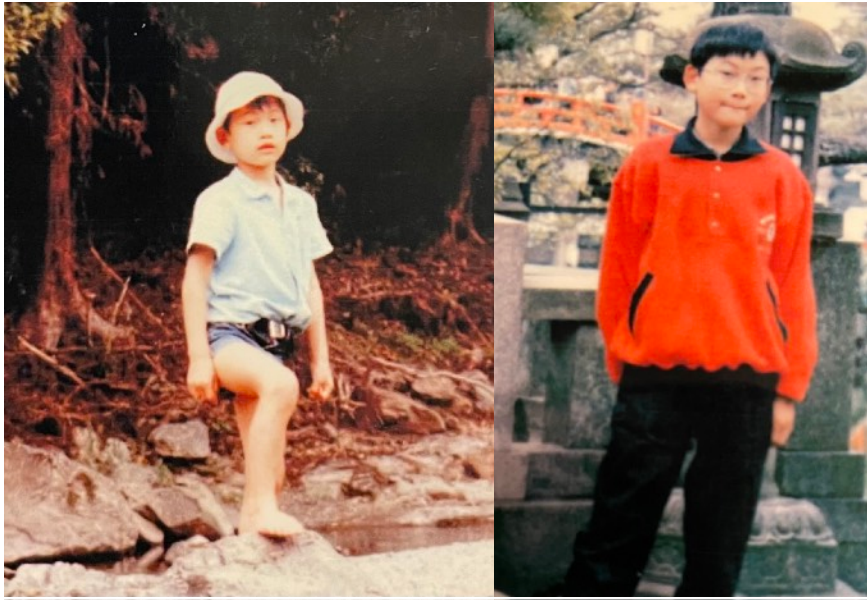
生まれ変わりを繰り返し**自分を変えてきた**半生

最近になって僕のことを知った人からはよく誤解されるのですが、僕はもともと生まれや才能に恵まれていたワケではありません。

幼少の頃から引っ込み思案で、自分を表現するのが苦手、

人前で話すことも苦手、どころか、小学校に上がった頃から、スピーチさせられると（注目が集まると）、泣き出してしまう、

そんな少年時代でした。



人と関係を築くことも苦手で、中学高校時代を通して、心を開けるような友人もほとんどおらず、常に孤立していました。

高校を卒業する頃に、ようやく『ギター』という夢中になれるものに出会い、そこから『**自分を変える**』ということに目を向けるようになりました。



【Project Re:Birth】 ～破壊と想像の先に理想の未来を～

多くの人が他人との関わり方を学ぶ、学生時代にそれが満足に
できなかつたので、社会人になってから壁にぶつかり、

すごく悩みながら生きてきました。

その中で、『教育』という仕事の魅力に目覚め、そこから人との
関わり方、コミュニケーション能力を鍛えることを通じて、

自己啓発的な知識を求め、
自己成長・自己変革を追求するようになりました。



教育の仕事を通して、社会人としてなんとか体裁を保てる自分へと
変化することができましたが、これは僕なりにもがいて、

新しい自分へと生まれ変わった結果、だと言えます。

人生が**消化試合**になってしまっていないですか？

あなたは今、どのような毎日を送っているでしょう？

代わり映えのしない毎日を送る中で、
気がつけば時間だけが過ぎてしまっていき、

人生を重ねれば重ねるほど、『**やり残したこと**』や
『**心残り**』ばかりが増えていってしまう、、、

そんな生き方をしてしまっていないですか？

恥ずかしながら、今から10年以上も前、
会社員時代の僕がまさしく、そんな生き方をしていました。

社会人になってから、
ある程度の自己成長・自己変革ができたものの、

日常の中の、『**やるべきこと**』『**やらないといけないこと**』に
追われてしまい、自分の未来に明るい展望を持つことができない。

それどころか、自分の人生の未来について
じっくり考える時間を取ることもできない。

時間が経てば経つほど老いさらばえていくしかない自分に対して、
漠然とした不安を感じてはいるものの、

自分ではどうすればいいのかわからず、どうすることもできない。

一見、会社員としての仕事に励んで、普通の日常を
送っているように見えても、当時の僕の心の中では、

人生に対して、ローソクが燃えて、どんどん短くなって
いっているような、そんなイメージがありました。

そんな『自分』から自由になりたくて、
いろんなことを勉強し始めました。

もがいた先にやってきた**カルマの燃焼**

最初は『お金』について、その後、『引き寄せの法則』に出会い、
人生全般を豊かにしていくためには、何ができるのか？

ということを自分なりに模索し始めたのです。

ですが、皮肉なことに、結果的に僕の人生は下降線をたどり、
一度『**どん底**』にまで落ち込んでしまいました。

いわゆる【カルマの燃焼】というやつです。

理性的に考えたら、不思議です。

今のままの生き方じゃダメだ、と思って、自分の人生を良くするために、必要だと思うことを自分なりに選別して、

いろいろと勉強し出したのに、人生が良くなるどころか、一度、底を打ってしまうまで下降線をたどることになったのですから。

当時の僕には理解できませんでした。

だから、ものすごく悩み、苦しみました。

ですが、【カルマの燃焼】でどん底を覗き込んだおかげで、『人生の神秘』のようなものを覗き見ることができたのです。

詳しく説明しだすと、紙面が足りなくなってしまうので、ここでは省略しますが、要するに、

【カルマの燃焼】という事象は、僕が自分の人生と本気で向き合う『覚悟』が決まったから、僕自身が自分の人生に呼び込んだものだった、ということです。

転生の秘術に目覚めたサトリ

結果として、【カルマの燃焼】を経て、
僕は今生の人生の中で『生まれ変わり』を経験しました。

これは単なる『比喩』の話ではなく、実際、2011年の3月前後
で、僕の人生はまるっきり違うものになってしまったんです。

生まれ変わり以降、僕は自分の情報発信で、【カルマの燃焼】の話
をするようになったので、それを見た読者の方が、

『私も【カルマの燃焼】を経験してます』

みたいなことを伝えてくることがあるのですが、
正直、まだまだ甘いと言うか、

僕が経験したように、その前後でその人がまるっきり
『生きる次元』を変えてしまうようなレベルのものではない、

と感じる人が多いです。

何にしても、僕は『人生で経験する最大の恐怖と痛み』を経験し、
そこから生還することで、【カルマの燃焼】を自分の経験値に
しました。

一度経験済みのことなので、それが起こったときに、何をどう対処すればいいのか？がわかるようになったのです。

その結果、僕は【カルマの燃焼】がやってくるごとに、それをきっかけにして運命の潮目を変える、

ということができるようになりました。

今生の人生の中で、一度死んで、そこから生まれ変わること、

言うなれば、『転生の秘術』を身につけたのです。

生まれ変わってサトリ2.0になった

僕は生まれ変わり、バージョンアップしたサトリ2.0としての人生を歩み始めたのです。

バージョンアップして、僕は人生で怖いものがなくなりました。

多くの人々が恐れる、『カルマ』ですら愛せるようになりました。

それが起業してからの僕の歩みです。

【カルマの燃焼】 というものをきっかけにして、
『なりたい自分』 へと生まれ変わることに。

それが自在にできるようになったのです。

その結果として、今の僕があります。

幼い頃、人前で話すと泣き出してしまうような少年だった僕が、
コンプレックスに塗れた半生を送ってきたような僕が、

今は、たくさんの人たちの前でセミナーをして喜ばれ、

人と関係を築くのが苦手で、友達を作ることもできなかった僕が、

僕との出会いがきっかけで人生が変わった、
多くの仲間たちに囲まれて生きることになり、



理想的な女性と出会って結婚し、仕事もプライベートも順調で、
望むことがどんどん望む通りに実現するような人生を歩み、



今は、神戸に事務所と合わせて470平米の家に住んで、
セミリタイア的な生活を送りながら、

ギターを始めた頃の僕が憧れていたような、より理想の自分、
『**なりたい自分**』へと変わるため、日々の歩みを進めています。



【Project Re:Birth】 ～破壊と想像の先に理想の未来を～

一般のネット起業家、情報発信者の人たちと、
僕の根本的に違うところは、

僕は今生の人生の中で一度死んで生まれ変わり、

『2度目（2周目）以降の人生を生きている』

ような感覚で日常を送っている、という部分です。

眠っていた分身にもう一度命を吹き込もう

そうして、起業して（生まれ変わりを経験し、『会社員』という自分に違和感があり過ぎたので起業せざるを得なかった）、

情報発信活動を続ける中で、僕は自分が経験したことを伝えるため
いろいろなコンテンツ（セミナーや講義、講座など）を世に出して
きました。

それらの多くは、その時々企画だったので、
眠ってしまっているものが意外とたくさんありました。

それらのコンテンツたち（僕自身の分身）に、もう一度、
命を吹き込もう、というのが今回のプロジェクトの発端です。

【Project Re:Birth】（リ：バース）という言葉には、

これを読んでいる『あなた』の生まれ変わり、
過去に眠らせてきた『サトリの分身』の生まれ変わり、

という2つの意味を込めています。

2011年まで、普通の会社員として冴えない人生を歩むしかなかった僕が、いかにして今に続く新しい僕に生まれ変わったのか？

その秘密をすべて自由に学べる形にしてお届けしようと思います。

【Project Re:Birth】とは？

半年間かけて、『新しいあなた』へと生まれ変わると同時に、

『**転生の秘術**』を身につけることで、
人生の困難を乗り越える力をあなた自身のものにすること。

最高に誇らしく思える理想のあなたとしての
人生を歩むための土台を構築すること。

それがこのプロジェクトの目的です。

そのために必要な【智慧】として、サトリが過去に世に出した数々のセミナーコンテンツを提供します。

このプロジェクトへの参加をきっかけに、あなたは、あなたの人生の中で、『新しい誕生日』を迎えることになります。

また、それだけでなく、今後の人生の中で何度でも生まれ変わり、【理想の自分】へと転生するための秘術をマスターするでしょう。

【Project Re:Birth】コンテンツ目録

【Unit.1～Unit.3】

ReBornsセミナー：破壊の章、創造の章、維持の章

(2016年9月～11月)

【Unit.4】

シンカプロジェクトセミナー：神化の秘宝、進化の秘宝

(2013年11月)

【Unit.5】

シンカプロジェクトセミナー：言霊の魔術師になろう

(2014年12月)

【Unit.6】

The Changing!セミナー

～関わりをデザインすれば人生もデザインできる～

(2013年3月)

『空気を読む』を科学する ～【和製の魔法使い】への覚醒～

(2015年8月)

※以降、当時の原文をなるべく引用しながら内容を紹介します。

【Unit.1～Unit.3】

ReBornsセミナー：破壊の章、創造の章、維持の章

セミナーのコンセプトは、『**生まれ変わり**』。

今生の人生の中で、自分の意志で選択し、
自由自在に生まれ変わることのできる人間、

そして、その【**秘術**】を身につけて、
自分の関わる人たちを次々に**“転生”**させてしまうような、

【**禁断の影響**力】を持つような人間になる方法を伝授します。

なぜ、**生きづらさ**というものが生まれるのか？

人は誰でも、自分自身に対して、

『これこそが自分という人間だ』

と考える【**セルフイメージ**】を持っています。

人は、自分が自分に対して思い抱く【**セルフイメージ**】というものに、完全に支配されて生きています。

『これは自分にふさわしい』

『これは自分にふさわしくない』

セルフイメージというものは、人の心のプログラムの最深部、無意識レベルで決定される【**信念体系**】の判断を強固に支配して、

自分が現実の中で、日常の生活の中で受け取る【**境遇**】を自分で選び取っています。

人間という存在は、自分が心の中の世界に思い描き、情報空間上に存在させている、

【**セルフイメージ**】という『**情報上の身体**』によって、この世界の中で、自分がどういう存在であるのか？

を決めています。

ここで、一つ重要な問題になってくることがあります。

そもそも、その【セルフイメージ】を決めたのは誰なのか？

という問題です。

あなたが『これこそが自分だ』、『これが自分にふさわしい』と
（無意識のうちに） 考えている【セルフイメージ】は、

その成り立ちを考えてみたとき、

あなたが自分の意志で選んだものではない、

という重要な事実に気づきます。

そう、多くの人にとって【セルフイメージ】とは、
過去に接してきた人たちや物事によって、

『受身的に』

『自分の意志に関係なく』

形成されたものに過ぎない、ということです。

あなたは、自分の意志で、自分に与えられた
【**選択の自由**】を行使した結果として、

『**自分が何者であるか？**』

を決めているのではなく、
どこの誰とも知れない、他人からもたらされた情報によって、

自分の【**セルフイメージ**】を固定されてしまっているんです。
これは、人間にとって大きな自由の損失であり、【**不幸**】です。

あなたは、これまでの人生の中で、自分で決めたものじゃない、
他人の意志によって人生の境遇を振り回されてきた、
ということです。

多くの人を悩ませている『**生きづらさ**』の原因はここに 있습니다。

あなたの輝きは封じ込められている

あなたが本来持っている力はそんなものじゃない、
あなたの人生の可能性は無限に広がっている、

クライアントと接するたびに、僕はそう思うものの、多くの方は、
その『**越えられない壁**』にぶつかって自らの可能性を自分で閉ざし
てしまいます。

その中で、僕は多くの日本人たちに対して、
『**生まれ変わる**』ことの必要性を認識しだしたんです。

生まれ変わるたび、あなたの輝きは増していく。

そういうメッセージに願いを込めて、この【**ReBorns :**
リボーンズ】というプロジェクトはスタートしました。

セルフイメージが創られるメカニズム

上述もしましたが、【**セルフイメージ**】というものは、
その人の人生そのものを支配します。

そして多くの場合、その【**セルフイメージ**】は、
その人の意志を反映させて創られるものではない、

という問題があります。

一般に、ある人が自分に対して持っている【**セルフイメージ**】は、
その人がそれまでの人生で経験してきたこと、

もう少し具体的に言えば、その人がそれまでの人生で関わってきた
人や物事からインプットされた【**情報**】によって形成されます。

幼いときに両親や周りの大人たちから刷り込まれた情報、
生きていく中で暮らしてきた【環境】からインプットされた情報、

学校の先生や友達から言われたこと、かけられた言葉、
世の中のことを知っていく中で身につけた『常識』や『社会通念』、

そういった他人の意志によって刷り込まれた【情報】の
集大成として、今のあなたの【セルフイメージ】はできています。

実際問題として、そうやって、他人の意志によって
刷り込まれた情報を書き換えて、【セルフイメージ】を
変えることは、多くの人にとって困難な問題です。

アタマでわかってはいても、なかなか変えることはできません。

だから、多くの人がある呪縛を受け支配されて生きているんです。

そこには【情報場】として強力な
ホメオスタシス：恒常性が働きます。

ホメオスタシス、生命維持にも働く作用で、
【潜在意識の現状維持メカニズム】にも関わりのある、

僕らの生きるこの宇宙を支配する、一つの大きな法則性です。

一度形成された情報状態は、『維持される』という法則です。

過去に形成された【セルフイメージ】は、

それがその人の人生にとって望ましいことであろうとなかろうと、変化しないように維持される方向に、エネルギーが作用する、ということです。

だから、『変わりたい』と願う人が多くても、

『**変わることができない**』まま、諦めてしまう人がほとんどなんです。

あなたが『**生まれ変わり**』を望むのなら、この部分のハードルを、なんとかクリアする必要があります。

最大のポイントは『**和解**』

今回、【ReBorns】メソッド、**”転生”の秘術**というものを再現可能なメソッド化し、プログラムとして提供することを考えたときに、最大のポイントになると予感したのが、

最初のステップである『**自分自身との和解**』というプロセスです。

これは、僕自身が【カルマの燃焼】と呼ぶ、人生の不調期、大きな困難、受難の時期を何度も乗り越えてきた経験、

乗り越えただけでなく、乗り越えるごとに新たな自分として『生まれ変わり』を経験したことから生まれたメソッドです。

僕がこの【ReBorns】、”転生”の秘術というものをメソッド化し、プログラムとしてまとめる中でつながってきたのが、

インド哲学で語られる、世界の転生にまつわるプロセスです。

すなわち、【破壊】と【創造】と【維持】です。

『生まれ変わり』というものを、再現性のあるメソッドとしてまとめていく過程で障害となること、

既存の自己変革メソッドで見落とされているのが、

【新しいセルフイメージ】を創る際に、過去の【セルフイメージ】とどう折り合いをつけるのか？

という部分です。

インド哲学において、

『【破壊】のない【創造】は、混乱である』

という言葉があります。

既存の自己変革メソッドやコンサルティングでは、
この部分を見落としているものがほとんどで、

【破壊】なしに【創造】しようとすることで起こる
『混乱』に吞まれてしまう、ということがよく起こります。

人生で『生まれ変わり』や『転生』と表現できるレベルの変化を
起こすためには、必ず、過去の【セルフイメージ】の【破壊】が
必要です。

【破壊】という言葉の持つイメージ、響きにもワナがあります。

過去の【セルフイメージ】に対して敵対したり、
抵抗したり否定したりすることでは【破壊】は起こりません。

【破壊】とは決して、暴力的でネガティブなプロセスではなく、
『自分自身との和解』によって起こるプロセスなのです。

自己の本質と融合すること

僕が2011年の3月に経験した、人生最大の学び、
【カルマの燃焼】によって得られた最も価値ある経験は、

スピリチュアル的な【降参：サレンダー】の
プロセスの理解だと言えます。

これは、個人的に、イエスや仏陀、ムハンマドといった古来の偉大な宗教指導者たちが達することのできた【境地】と変わらないもので、今の時代を生きる僕らにとっても、

『人生の裏ワザ』と呼んでも支障のないレベルの
【秘術】だと感じています。

【降参：サレンダー】のプロセスを再現するだけで、
過去の自分のセルフイメージを破壊し、【ゼロの境地】に戻り、

そこから新たな創造のステージに立って、
【セルフイメージ】を新生できるのです。

【守護神】を創り出し、降臨させる秘術

【ReBorns】プログラムは、『自己の本質との融合』の後、

自分だけのカスタムメイドの【守護神】のイメージを創造し、

【Project Re:Birth】～破壊と想像の先に理想の未来を～

それを自分の身に**降臨させる**（インストールする）というプロセスが続きます。

まず最初に、過去の【**セルフイメージ**】、現在の自分を定義しているものをありのままに見つめ、

自分自身と和解し、自己の本質と融合すること。

それによって、ホメオスタシスが一旦リセットされ、新たな【**セルフイメージ**】を創り出す『**準備**』ができます。

このプロセスが、【**破壊**】にあたります。

その後、自分自身の意志による【**選択**】を反映させ、新しい自分、なりたい自分、理想の自分としての【**セルフイメージ**】を明確化していきます。

【**創造**】のプロセスです。

ここで中途半端な【**セルフイメージ**】をつくってしまうと、

せつかくリセットされたホメオスタシスが作用して、また過去の自分の引きずり戻されてしまいます。

なので、【ReBorns】プログラムでは、このプロセスでは、

専用のワークシートなども用意して、徹底的に『なりたい自分』
『理想の自分』を追求した、自分だけのカスタムメイドの
【守護神】を創り上げます。

【守護神】とは、比喩的な表現ですが、
ここでは、心の中にイメージするだけで力が湧いてくるような、

強力な『憧れ』の吸引力を持った、
『理想の自分』の【セルフイメージ】だと考えてください。

理想のセルフイメージ、【守護神】のイメージができれば、あとは
それを自分自身に降臨させる（インストールする）だけです。

ただ、ここにも『落とし穴』がいくつもあるため、
『なりたい自分』『理想の自分』のイメージを持って、

それを自分にきちんとインストールできない人が多いです。

この部分にもたくさんのテクニックやポイントがあります。

破壊・創造・維持のエッセンスを身につける

この3つのプロセスが、【ReBorns】メソッドの骨子になります。

このプロジェクトでは、3ヶ月間かけて、

プログラムに沿って自己変革、『生まれ変わり』を実際に経験してもらうことで、メソッドを自分のものにしてもらいます。

『自分のものにする』というところが最大のポイントです。

このメソッドは一度身につけると、人生のいろいろな場面で何度でも応用できます。

もっとも効果を発揮するのは、人生の中でたびたび訪れる不調期、

【カルマの燃焼】の時期だと言えるでしょう。

【カルマ】とは過去の実行によって縁起上（潜在意識）にまかれた記憶の種。

人生を歩んでいると必ずやってくる、不可抗力的なマイナスループの時期です。

これの対処法を知らないと、とても苦しむことになります。

僕自身も過去に大きな苦しみを経験しました。

最愛の人が難病に冒され、余命宣告を受ける、
という現実には直面しつつ、

投資の失敗で大きな借金だけが残り、仕事もうまくいかず、

会社での立場もどんどん悪くなり、
同時に家族との関係も悪化する。。。

自分の人生の中で、未来に対しての【希望】が根こそぎ奪われて、
生きる気力、生命力そのものが枯れ果ててしまうような状況も
経験しました。

僕の場合、メソッドを知らなかったため、
そういった目も当てられないような状況に陥って、

半ば強制的に

【降参：サレンダー】の境地を体験させられたんです。

今でこそ、冷静に振り返ることができるようになりましたが、当時の僕が生きていた現実には、文字どおり『**地獄**』でした。

でも、その『**地獄**』から生還したおかげで、僕はこの【**降参：サレンダー**】のプロセスを自分のものにできたんです。

経験から学ぶことで人は強くなれる

人間、生きていればいろいろなことが起こるし、いろいろなことを経験します。

人生で起こることの一つひとつに『**意味**』を考えるのは、あまり意義のないことだと思えますが、自分の人生で出会うこと、経験することに対して、

『**自分の人生をよりよく変えていくきっかけ**』

だととらえることは、とても有効で建設的な思考だと思っています。

僕が苦しみの最中にいたときは、

残念ながら、僕を救ってくれるような『**知識**』に出会ったり、その苦しみの乗り越え方を指導してくれるメンターに出会うことはできませんでした。

でももし、そういうものに出会っていたら、
大きなコストを支払ってでも飛びついたらと思います。

僕がこの世界を生きる上で【希望】に感じることの一つとして、
人類は、自分一人だけで人生を歩んでいるワケではない、
という事実があります。

人は、自分自身が経験したことだけからしか学べないワケでは
なく、先駆者たちが学んだことを手に入れば、他人の経験を
自分の学びに変えて、より小さなコストで【幸せ】を実現できる、
ということが、

僕には大きな【希望】に思えます。

僕自身は大きな苦しみを経験したけど、
そこで学んだことが、どこかの誰かの役に立つんじゃないか？

そういう想いもあって、最初の【カルマの燃焼】を経験して以来、
僕は自分の人生で経験し、学んだことをインターネットで発信し
続け、気づいたら今のような生き方が実現していました。

この【ReBorns】プログラムは、そういう意味では、
僕がこれまでの人生で経験してきたことの中でも、

もっとも濃い部分の学びを凝縮した【集大成】です。

【ReBorns】メソッド

～”転生”の秘術を伝授するプログラム～

ここからは、この【ReBorns】プログラムに参加すれば、
どういふものが得られ、どういふ未来が創造されるのか？

ということを語ります。

このプログラムの目指す【ゴール】は、ここまでで語ってきた
通り、今生の人生の中での【生まれ変わり】を実現するための
3つのプロセス、

【破壊】 【創造】 【維持】のエッセンスを伝授し、
自分のものとしてもらうことです。

【破壊】のエッセンス、

自分自身との和解、自己の本質との融合のプロセスを
自分のものとすれば、

人生の中で、たびたび訪れる、

【カルマの燃焼】という浄化の時期の乗り切り方がわかります。

【カルマの燃焼】というものが、そもそもなぜ起こるのか？

これは、【過去にできた自分のセルフイメージ】に対して、
自分が生きるステージの変化が起こった時に生まれる
【摩擦熱】で、

潜在意識（『縁起』と言ってもいい）の中の
火種（カルマ）に火がつき、燃え広がる事象だと言えます。

『火』 『燃焼』 という比喩言葉の通り、

【カルマの燃焼】の最中にいると、まるで自分の身、
存在そのものが焼かれるような苦しみを経験します。

ですが、上述した通り、この『燃焼』は、

過去の自分が生きてきたステージから、次のステージに進むとき、
自分の生きる【環境】と自分自身の【過去のセルフイメージ】に
ズレが出たために生まれる【摩擦】が原因で起こります。

自分の【人生】が、自分に対して、

『あなたはもうそろそろ次のステージに進むときだよ』

と言ってるのに対して、自分自身は、
【過去のセルフイメージ】にとらわれて、

『いやだ！自分はまだこういう人間でいたいんだ！』

と抵抗している状態。

会社員からの独立や、結婚や離婚、家族との和解や決別、
今までとはまったく違う仕事や物事に関わろうというとき、

大きな環境や状況の変化に向かうとき、

ぱっと見、関係のないようなところで火種が燃え上がったりして、

自分の生きる状況の大部分で困難な状況がやってきたり、
同時に健康上の問題に直面したりもします。

さらに注意深く観察すると、社会的な状況や、歴史の動き、
国際政治的な動き、経済の動向なども連動してたりするのが
興味深いです。

ちなみに、僕の人生最大の【カルマの燃焼】の時期は、
東日本大震災が起こった時期とぴったりと重なっていました。

とにかく、そういったメカニズムでやってくる

【カルマの燃焼】に対して多くの方は無力でなす術を知りません。

当時の僕は『偶然』、そこで【降参：サレンダー】の境地を経験し、
この【破壊】のエッセンスを学んだと思っていましたが、

よくよく振り返ってみると、その【カルマの燃焼】がやってくるタイミングで、いろいろな書籍を読んで知識をつけながら、毎日【気づきノート】をつけて自分の心の動きと状況の変化を記録し、自分の身に起こっていることを俯瞰視点で観察していたんです。

そういった、いろいろな意味での『準備』ができていたから、僕は【カルマの燃焼】で燃え上がった火種を、

自分自身の【過去のセルフイメージ】を焼き払う【浄化の炎】に変え、そこで、人生最大の【転生：リインカーネーション】を経験しました。

それを経験した後、僕は情報発信の内容をガラリと変え、その経験によって学んだことを伝えるようになり、

実際に、そういった活動を通じて、たくさんの人たちの『生まれ変わり』をサポートしてきました。

【破壊】のエッセンスを学んだ次は、【創造】と【維持】です。

【カルマの燃焼】の対処法を知る（【破壊】パート）だけでも、自分の人生の視界は別次元的に大きく開けます。

人生で何が起こっても、それに対する心構えができている、

という人間に変化するだけで、

あなたの【セルフイメージ】は劇的に生まれ変わります。

でも、せっかくなら、そこから、

『**創造の喜び**』に満ちた生き方にシフトしたいですね。

実はこのプロセス、スピリチュアル的な

『**悟り**』の段階にも関わっています。

自分との和解が起こり、自己の本質の理解が起こるのが、

第一の覚醒で、『**悟り**』の第一段階。

この段階に達するだけで、相当のシフトが起こるし、

『**生きづらさ**』がなくなるので、

この段階に安住してしまう人も多いです。

でも、僕らが目指し、実現していくのはさらに先のステージです。

自分の生きている人生、

自分の宇宙の創造者が自分だと気づくのが第一段階。

そこから実際に、

自分の好きなように世界を創り始めるのが第二段階。

第一段階にいる人は、まだ【自我：エゴ】に意識が向いていて、自分の喜び、だけにフォーカスが向いています。

そこから正常な進化を歩めば、その人の意識は外に向き、自分が生きる世界や、そこに住む他の人たちの喜びにフォーカスが向きます。

自分が生きている世界に、共存して生きている他者の存在に気づき、

他者の宇宙と自分の宇宙を共鳴させることで、新たな世界の創造を始める、

というのが第二段階です。

スピリチュアルで比喩的な表現になってますが、実際は、この段階に達した人は、

とても『**現実主義的な思考**』になって実務能力が高まり、同時に社会的な影響力のステージが上がっていきます。

自分の行動によって、自分の生きる世界、自分の宇宙に変化が起こるのが楽しくて、

休むヒマもないくらいに行動しているうちに、お金も人間関係も、その他、いろいろな分野の『**豊かさ**』に囲まれた生き方になっている、ということが起こります。

この段階に達した人は、自分の行動する姿を見せることで、世の中の人たちが『**第一段階**』の覚醒に達することを助けます。

言葉で伝えて、ではなく『**行動を見せて**』というところがポイントですね。

こうやって『**行い**』が変わって、人々が『**悟り**』にたどり着くのを助ける人たちのことを、仏教では【**菩薩**】と言います。

そういう【**菩薩**】的な生き方の人間に『**生まれ変わる**』ためのメソッドが、【**ReBorns**】プログラムで伝授することのすべてです。

この部分のプロセスに関連してくるのが、【**創造**】と【**維持**】です。

【**ReBorns**】プログラムでは、2ヶ月目に【**創造**】を、3ヶ月目に【**維持**】のエッセンスをそれぞれ伝授します。

【**創造**】のエッセンスとは、

自分がどういう【**セルフイメージ**】を創造するのかを、正しく知ること、です。

多くの人は、

自分がどういう人間になりたいのか？
どういう人間になるべきなのか？

を知りません。

だから、自己啓発メソッドを学んでも、
『目指すべきではない【ゴール】』を選んでしまって、

そこでまたギャップに苦しんだり、
違和感を感じて途中で諦めてしまったりします。

2ヶ月目の【創造】の章を終えた後、
あなたは、

『あなたらしさ』と『憧れと理想』が同居した、

新しい自分に出会うことになるでしょう。

そして最終章の3ヶ月目、【維持】のプロセスです。

【創造】の章で生み出した【守護神】を呼び出して降臨させる
メソッドを伝授します。

【守護神】を創り出すだけでセルフイメージは書き換わるので、それだけでも現実が大きく変わり、人生の流れも変わりますが、

そこに、さらなる『魔法』をかけます。

自分がカスタムメイドで生み出した

【守護神】のセルフイメージを降臨させると、

そういう新しい自分じゃないと違和感を感じてしまう、

【過去のセルフイメージ】でいることが心地悪い、

という状態に変わります。

行動できなかつた人は、

行動していないと気持ち悪く感じ、

自分の意見を言うことを恐れていた人は、

意見を言わないと気がすまない、という人間に変わるし、

お金のブロックがあつた人も、

自分の仕事に対して正当な報酬をもらわないと気持ち悪い、

というレベルで潜在意識が書き換わります。

何かを経験し、インプットされた時に、

- ・ どう感じ
- ・ どのように考え
- ・ どう行動するか？

という自動反応の【基本プログラム】自体が書き換わるため、

現時点のあなたから観れば、
もう別人のような、

それでいて、あなたが昔から憧れていた、

『こういう自分だったらいいのにな』

と思っていた【セルフイメージ】が実現します。

【Unit.4】

シンカプロジェクトセミナー：神化の秘宝、進化の秘宝

(2013年11月)

このセミナーのテーマは『シンカ』。

僕自身の起業後のキャリアの中で大きな転機となった
『シンカプロジェクト』からのコンテンツです。

【Project Re:Birth】 ～破壊と想像の先に理想の未来を～

神化：スピリチュアル

進化：自己啓発

に関してこの時点での集大成を詰め込んでいます。

Part1 【神化の秘宝】

～人生の主人公として目覚めるための”覚醒”メソッド～

『**天上天下唯我独尊**』という言葉をご存知でしょうか？

2500年以上前に、お釈迦さまが語ったとされるこの言葉、

正確な意味を理解できている人は、
今の世の中にほとんどいません。

この言葉が意味するのは、

『この世界の中で、我（あなた自身）こそが、

**もっとも尊いものであり、我（あなた自身）
以外に、信仰するべきものなど存在しない』**

ということです。

仏教にしても、世界中に現存する他のいかなる宗教にしても、

創設者のメッセージが、
長い歴史の中で歪められて伝わっています。

本質に立ち返れば、これまでの歴史の中で、
賢人・賢者と呼ばれた人たちの言っていることはみな同じです。

すなわち、

『我（あなた自身）こそが人生の主人公だ』

ということです。

ただ、残念なことに、人生の中でこの境地に
たどり着ける人、**本質**に気づける人はあまり多くありません。

僕の視点から考えると、自分の人生に目覚めることが、

本当の人生のスタートだと言えるのに、スタート地点に
立つことすらできないまま生きている人が多すぎます。

だから、このセミナーであなたに、
『強制的に』目覚めてもらいます。

そして、人生というものの本質をきちんと理解してもらった上で、人間だけに与えられた『**理性**』をはたらかせるための下地を作っていきます。

つまり、オカルトとそうでないものを区別できるようになってもらいます。

人が道を誤るのは、自分の中でしっかりと『**理**』の通らないものを、盲目的に信じてしまうこと、

過信してしまうことから始まります。

信じていいものと信じてはならないもの、その判断を『**理性**』で行なうのではなく、

自分以外のものに委ねてしまったとき、その人は、自分の人生の主導権を、自分のもとから手放してしまうことになるんです。

そうやって、主導権を自ら手放してしまうことで、人は、運命や偶然、他人の意図などの『**奴隷**』に身を落としてしまいます。

それは、『**誰のせい**』でもなく、**自ら主導権を手放してしまう『自分のせい』**なんです。

そうならないためにも、この【神化の秘宝】セミナーでは、

人生というもののメカニズムや、人が盲信してしまいやすい、スピリチュアル的なものをすべて、明確に説明していきます。

【神化の秘宝】

～人生の主人公として目覚めるための”**覚醒**”メソッド～

<セミナー内容>

- ・ **天上天下唯我独尊**

お釈迦さまの言葉の本当の意味とは？

自分＝世界

あなたの『○○』こそがすべて

- ・ 『**偶像崇拜**』はもう辞めよう

『偶像』とは何か？

『偶像』が生み出されるメカニズム

人の心が弱いのは『基本仕様』

だから人は宗教を生み出した

- ・ **人生という物語に目覚めよう**

人生とは『物語』である

あなたの人生を決めているのはあなた（自我）だけではない

主人公として目覚めるための前提知識をつけよう

・オカルトではなく理性と感性を信じよ
神とは何か？

・宗教との付き合い方

宗教とは自分を信じるための心のシステム
教義や戒律の違いは真理を語るためのストーリーの違いに過ぎない
支配層の思惑が今の宗教の在り方を創った
何を信じれば、自分は強く在れるのか？

・スピリチュアル知識の整理

霊とは何か？
魂とは何か？
占いとは何か？
ヒーリングとは何か？
悟りとは何か？
オーラとは何か？
エネルギーとは何か？
セルフイメージとは何か？
潜在意識とは何か？
直観とは何か？
パラレルワールドとは何か？
引き寄せとは何か？

・盲信ではなく信頼すべき”メンター”を求めよ

人間は本質的に対等な存在
『依存』というものはお互いに起こる
上下関係も依存
『依存』の気配を感じた時の対処法

・ 身体と心と魂

人間とは、一つの『宇宙』である
ヒトの身体は無数の生命体の集合
どこからどこまでが『あなた』なのか？
身体も心も宇宙の一部として循環している

・ 二元論は時代遅れ

情報空間と物理空間
病は気から、は事実
潜在意識は細胞に宿る
意識とは自動反応の『プログラム』のこと

・ インプットが人を創る

数年後のあなたは、物質的に別の存在
心も情動的に生まれ変わる
インプットを変えれば病気は治る
悪いストレスをなくし、良いストレスを増やす

・ すべては縁に因って起こる

魂とは『○○○』である
『○○○』をデザインすれば運命も変わる
デザインとは『○○○』のマネジメント
『○○○』せよ！
関わりを変えればすべてが変わる

・エゴの壁を乗り越えよう

エゴの壁が消え去る瞬間

相手に喜ばれたら、自分が癒される

感謝を集めれば、お金も集まってくる

ビジネスをやることで自己成長する

ステージが上がれば、問題に悩まされなくなる

・あなたはどのような物語を生きる？

まずは『○○○』をデザインしよう

人生とは○○のストーリー

未来は自由にデザインできる

今、あなたは物語のスタート地点に立っている

・登場人物をデザインする

『運命の出会い』は向こうからやってこない

誰と関わるのか？を戦略的に決める

視点をあげれば執着から解放される

・場面をデザインしよう

どういう環境でどういう経験をするのか

今、生きている場面で一生を終えてもいいのか？

物語の舞台は、あなたが自由に選んでいい

・ストーリーのデザイン

人生は終わってみないと俯瞰できない

逆に言えば、自分で自由に決めていい

未来に何が起こるか、なんて神にもわからない
どういふストーリーを生きたいのかを明確にしよう
自分の意志を明らかにする
伏線を未来の何につなげるのかはあなた次第

Part2 【進化の秘宝】

～常に自己成長し続けるための超実践的メソッド～

人生の主人公として目覚めること、

それは確かに重要なことですが、それだけでは、
まだまだスタートラインに立っただけに過ぎません。

僕も、そしてこれまでにお会いしてきた他の数々の成功者の方も、
単に”**覚醒**”しているだけでなく、

常に自己成長、『**進化**』し続けているところに特長があります。

ここで、自己成長・進化というものを、エゴの観点だけで
とらえてしまうと、それは、既存の自己啓発セミナーと
違いがなくなってしまう。

僕は、名刺に『**運命をデザインする左脳系スピリチュアリスト**』
ということを刻んでいますが、僕が『**進化**』と言ったとき、

それは単に、個人としての進化を指すのではなく、

その人が関わる他人やものごと、その人が生きる
『セカイの進化』という意味になります。

ものごととの関わりを変えることで、自分の意識が変わり、
セルフイメージが変わり、それによってセカイに与える
影響も変わり、その結果、セカイから受け取るものが変わり、

それがまた、自分の意識の変化につながる。

つまり、あなたを中心に、あなたのセカイに
『**進化の循環**』が生まれる、ということです。

循環が生まれると、すべては放っておいても
その方向に進むようになります。

努力していないのに、意志の力を働かせていないのに、

自分の望むことがどんどん実現していき、自分に
とって居心地のいい『セカイ』が勝手に創造されていく。

僕が活着ているのは、そういう『セカイ』なんです。

もちろん、もともとそういう『セカイ』に生まれ育ったワケでは
ありません。僕は僕の生き方を通して、そういう『セカイ』を
実現させてきたんです。

このセミナーパートでは、その秘密を語ります。

このパートを受けるだけでも、あなたの現実は、昨日まで受け取っていたものと、まったく別のものになっていくでしょう。

【進化の秘宝】

～常に自己成長し続けるための超実践メソッド～

- ・ **進化のための前提知識**

意志の力を過信しないこと

無自覚の意志がすべてを引き寄せている

セルフイメージと引き寄せ

- ・ **すべては準備で決まる**

- ・ **自我というプログラム**

環境からの刺激でプログラムが変わる

意識のステージと現実的なステージ

自分を変える＝物語を変える

- ・ **当たり前前を当たり前前にするようになる**

人は元来、怠け者な動物（ホメオスタシス）

- 意図を明確にして行動し続ける
未来への紐付けによる行動マネジメント
- 身体の使い方・言葉の使い方・魂の使い方
- 心と身体のインプットの経路を変える
- 言霊を使いこなす
- 今、とるべき行動は何か？
- 自分で決めて、自分でやる
- 恐怖心に打ち克つ
- 自己啓発・スピリチュアルからの卒業
- 過去のパターンを変える
- 行動せざるを得ない状況をつくる
- 状況・環境のマネジメント
- アウトプットのマネジメント
- 理想の自分ならどうするか？
- 断捨離メソッド

- ・ミスや欠点前提で生きる
- ・モデリング（他人の進化を自分のものにする生き方）

【Unit.5】

シンカプロジェクトセミナー：言霊の魔術師になろう

このセミナーのテーマは【言霊】です。

聖書に『はじめに言葉ありき』という記述がある通り、

この世のすべてのもの、人が人生で経験するすべては
『言葉』によって創造されます。

言葉について理解し、その扱いに熟練することが、望む人生を
創造するための秘訣にもなります。

Use The Power of Language ～言霊の魔術師になろう～

今回、シンカプロジェクトの名を冠して、
新たなセミナーをやるという話が出たとき、

【Project Re:Birth】 ～破壊と想像の先に理想の未来を～

僕は、自分のパートでどういう話をすべきか、
少し悩んでしまいました。

と、いうのも、僕はもうすでに、
最初の沖縄合宿セミナーで、3Sシンカ論と題して、

神化：人生の主人公として目覚める
進化：常に自己成長し続ける
真価：豊かさと自由を両立する

という内容で話をしているし、

次の幕張合宿セミナーでは、

ネットを活用し、自分の『王国』を築く方法というテーマを語り、

また、これらのセミナーを受講して、
実際に人生を変えるのに成功した人も続出し、

大事なことは一通り話しきった気でいたからです。

新規に登壇してくれる講師ならイイんですが、
僕ととびけんさんはもう3回目。

自分たちの経験とか成し遂げてきたこと、

そういうことを語るのにも、いい加減、
ネタがかぶってしまいますよね（笑）

そうこうしながらも話は進み、今回のセミナーのコンセプトが、
【フロンティア・スピリット】に決まりました。

開拓者精神を心に燃やし、人マネではなく、

**自分らしく、
自分を輝かせながら、
自分を貫いて成功する、**

そういう生き方を体現している、

魅力的な講師陣を迎え、各々が自分たちの
経験から得た学びをメソッド化し、語ることになりました。

ミーティングを繰り返し、各講師がどういう内容
を話す予定なのかを確認しつつ、思索に耽っていると、

唐突に『出口』が観えました。

そうだ、『言霊』のことを語ろう、と。

僕がネット上でこういう情報発信活動を始めてから、
早いもので、もう4年ほどが過ぎました。

自分の想いを『言葉』にして、それを
ネットに乗せて発信していく中で、

いろんな人が僕の『言葉』に心を惹かれて、
僕と宇宙を重ねていきました。

その中で、関わりの深くなった人もたくさんいるし、
そうでもない人は、それ以上にもっといます。

僕は昔から、『人間観察』が好きでした。

いろんな人たちを観察して、一見、

混沌（カオス）として観えるところから、
何らかの秩序、法則性を見出だすことが得意だったりします。

僕が【開拓】してきた、自分流の成功法則も、
すべてそう言った『観察』の中から生まれてきたものです。

僕自身も、ネット上に自分の宇宙を広げてからは、
結構なスピード感で自分の人生を変えてきましたが、

僕が観てきた人たちの中にも、同じように、
ものすごいスピードで現実を変えていく人もいれば、

『変化』を起こすことができず、過去の
パターンの中に呑み込まれていく人もいます。

変化のスピードだけではありません。

自分らしさを発揮して、
誰もいない荒野の道に行くかのごとく、

たくましい【フロンティア・スピリット】を
燃やして、自分の人生を生きる人もいれば、

何かをやろうとして、最初は燃え立つのに、

気づいたら、他人の価値観の中に囚われ、
『自分らしさ』を見失ってウロウロする人もいます。

実はこれ、

その人が使う『言葉』で決まってることなんだな、

ってことに、唐突に気づいちゃったんです。

『言葉』といっても、僕が使う『言葉』って言葉
(ややこしいですね。。。)は、

[【Project Re:Birth】](#) ～破壊と想像の先に理想の未来を～

通常の文脈で使われる『言葉』とは抽象度が違います。

アタマの中で常時おしゃべりしている
左脳の思考も一つの言葉だし、

もちろん普段コミュニケーションに使う言葉もそうだし、

『行動』というのも一つの言葉だし、
どういう状況の中でどういう行動をとるのか、
ということも、明確なメッセージ性を持ちます。

『言葉』というものを徹底的に観ていくと、
いろんな抽象レベルの概念を行き来することになるので、

とてもここで語りきれるものではないんですが、
一つ、明らかに言えることがあります。

それは、

**現実の変化のスピードが早い人や、
『自分の人生を生きる人』の言葉には、**

強い『言霊』が宿っている、

ということです。

反対に、現実をなかなか変えられない人や、
他人の価値観の中で生きている人、

多少稼いでいても自分らしくないことをやっていて、
どこか幸せじゃなさそうに観える人とかも、

そういう人たちの言葉には、

びっくりするくらい『言霊』が宿っていません。

スカスカすぎて拍子抜けするくらいです（笑）

と、いうことで、いいテーマだと思うので、

今回のセミナーで、僕は『言霊』のことを語ることにします。

このテーマで、抽象～具体までバランスよく、
実践的で再現性のあるメソッドであると同時に、

抽象度が超高くて、他の追随を許さないレベルで
応用範囲の広い話ができるのは僕くらいしかいない、
と思ってます。

セミナーの方では、具体的な事例などもたくさん
散りばめながら解説を行ない、

また、実際に

ワーク的にその場で『言霊』というものを

使いこなしてもらおう、なんて時間も設けようと考えています。

ブログにしてもメルマガにしても、
Facebookにしても、対面でのコミュニケーションにしても、

僕の『言葉遣い』（広い意味での『言葉の感覚』）を
認めてくれている人は多いので、

その僕が、どういう視点で、どういうことを
考えながら『言葉』というものを紡ぎ、
そこに大きな『言霊』のエネルギーを乗せているのか、

ということを徹底的に解説するこのセミナーは、
楽しんでもらえる方も多んじゃないかと思っています。

また、僕が実際に、どうやって『言霊』をコントロールし、
自分の現実をデザインしているのか、も公開します。

僕は今、ビジネス、恋愛、仲間、人脈などなど、

人生で幸福を感じるのに大切なファクターの
ほぼ全部を、自分の『言霊』で引き寄せています。

その辺の具体例をいろいろと話した方が、
自分の現実に合わせて応用しやすいと思うので、

思いつく限り、いろいろと語っちゃうことにします。

一応、今のところの予定内容です。

まだ日があるので、セミナー当日までには、
もっといろいろとシンカするんじゃないかと思います（笑）

Use The Power of Language ～言霊の魔術師になろう～

『はじめに言葉ありき』

- ・すべては言葉によって創られる

言霊を科学的に分解してみよう

- ・物理（具体）と情報（抽象）とエネルギー
- ・ポテンシャルと臨場感
- ・相手の宇宙に届かなければ意味がない
- ・エントロピーを自在に操ろう
- ・コンテクスト

真・コミュニケーション論

- ・言葉による情報操作
- ・情報操作によって縁起を書き換える
- ・抽象度の違う『言葉』を使いこなせ！

なぜ彼の言葉には『力』が宿るのか

- ・誰がどういう状況でそれを言うのか？
- ・具体的な事例解説
- ・言霊を乗せるための実践ワーク

相手と宇宙を共有する

- ・心理学ライティングはもう古い
- ・認知科学的サブリミナルを駆使する
- ・信念体系を書き換える
- ・感情の共有、知識の共有、ロジックの共有、
価値観の共有、信念の共有、宇宙の共有

実践編・個人メディアで自分の宇宙を構築する方法

- ・ネットでの言語・非言語的アプローチの事例
- ・認知科学的ストーリーライティング
- ・同じ抽象概念を、具体的な見せ方を変えて何度も繰り返す
- ・相手にレスポンスさせる

暴露編

- ・サトリのコミュニティにヘンな人がいないワケ
- ・売上を追っていないのに結果的に売上が上がる秘密
- ・崩壊のリスクがなく、進化しかしないコミュニティの築き方
- ・憧れの人に、自然に認められてラブコールを送られる方法
- ・常に有利で自由度の高い関係性をもてる理由

【Unit.6】

The Changing!セミナー

～関わりをデザインすれば人生もデザインできる～

セミナーのテーマは、『CHANGE』。

自分自身や自分の人生を変えることについて語っています。

【Project Re:Birth】 ～破壊と想像の先に理想の未来を～

今回収録のセミナーの中で一番古いもので、
独立し、会社設立し、東京に住み始めた直後、

つまり、僕が自分の人生を一気に変えてしまった
タイミングで収録されたものになります。

ある意味、僕自身の【**転生**】、生まれ変わりの臨場感が、
もっとも色濃く封入されているコンテンツなので、

ここまでのコンテンツを学んだタイミングで受け取ることで、
僕が語ることへの理解が深みを増すはずです。

今のあなたは、

『**子どもの頃に憧れたあなた**』

になれていますか？

あなたは、自分のことが好きですか？
なりたい自分でいられていますか？？

今、あなたが生きている現実を振り返ってみて、
生きたい人生を生きている、

と自信をもって言えますか？？

今までの人生の中で、こういう問いかけを、
改めて自分自身にしてみたことはあるでしょうか？

人によっては、あまり直視したくないことかもしれません。

こういう問いかけを目にした
だけで、顔を背け、逃げ出したくなってしまうかもしれません。

でも、そういうことの繰り返しの先には、今と変わらない、過去の
あなたが生きてきた人生と変わらない、同じようなステージ感の
繰り返しによる、

代わり映えのしない日常が延々と続くだけの人生が待っています。

変化できない者の未来は暗い

今、あなたが苦手だと思っていることはきっと、将来も苦手であり
続けるだろうし、収入や人間関係、生活レベルの水準なんかも、
今のあなたの予想のつく範囲内にしかなりません。

**人と接するのが苦手だ、
人と人間関係を築くのがうまくない、**

という人は、この先も、人と関係を築くことに対して、苦手意識や恐れを持ち続けるだろうし、当たり前のことですが、そういう意識が続けば、人間関係が良くなることなんて起こりえません。

いざというときの行動力や決断力がない、

と自覚している人は、将来的にも、肝心な決断や、チャンスをつかむ行動がとれず、過ぎ去ってしまってから後悔する人生を歩み続けるでしょう。

カードローンや毎月の支払いにアタマを悩ませ、お金のやりくりにやきもきしながら毎日を送る人は、将来にわたって、**お金に苦勞し続ける人生**を送るはずです。

宝くじが当たったり、何かウマイ儲け話が自分の元にやってくるんじゃないか、と、都合のいい妄想を抱き続けるだけで、

本当の意味でお金から解放された人は、決してそんな方法でお金を得ているワケではない、ということにすら気づけないまま、お金とは縁のない人生を歩み続けるのかもしれませんが。

冒頭から、随分な物言いをしてしまいましたが、ご容赦ください。

僕があえて、こういうザラついた表現をしているのは、この文章を読むあなたの心を刺激して、感情を動かし、その結果として、

あなたの心の中に『当事者意識』を生み出したい、
と考えるのことはなんです。

これからこのレポートで語ろうと思っているのは、間違いなく、
あなたの人生において『価値』を生み出すだろうという情報です。

ただ、もしあなたが『当事者意識』をしっかり持たず、『**わかった
つもり**』になって読み流してしまうと、生み出されるはずだった
『価値』は消えてなくなってしまう。

なので、ここまで読んで、もしあなたが何かしら、心に引っかかり
を覚えたのなら、その感覚を大事にして、この先の文章を読み進め
てもらえたらと思います。

読み終える頃には、きっとあなたの人生を変える、
大切な『気づき』を受け取ることになるはずです。

**『最も強い者が生き残るのではなく、
最も賢い者が生き延びるのでもない。
唯一生き残るのは、変化できる者である』**

ー チャールズ・ダーウィン ー

弱点は強みに変わり、

『苦手』は『得意』に変えられる

僕は、自分自身の過去を克服した経験があります。

小学校時代の僕は、人前で話すことが苦手で、スピーチなんかをさせられると、緊張のあまり、泣き出してしまうような子どもでした。

人見知りが激しく、人と関係を築くのがとにかく苦手で、中高生時代を通じて、友達はほとんどできず、常に孤独感を抱えて生きる毎日でした。

人と一緒に過ごしても、何を話せばいいかわからず、その沈黙のプレッシャーに耐えられないので、できるだけ人と接しないようにしながら、とにかく目立たないように毎日を送っていました。

そんな僕がどう『**変身**』したのか？

仕事で自分から求めて、知らない人たちの前で研修をしたり、毎日、数時間ぶっ続けで面談することを楽しめるようになり、

ブログを始めたら、3ヶ月で読者登録数が800名を超え、Facebookページでは、毎回の投稿でコンスタントに

1000近くの『いいね!』がつくようになりました。

一体、どういう『**違い**』があつて、
『**変身**』することができたと言うんでしょう？

『**変わりたい**』
『**自分を変えたい**』
『**人生を変えたい**』

と願う人は世の中にたくさんいます。

願うだけでなく、そのための方法を勉強する人もたくさんいます。

でも、実際に『**変わることでできた人**』はあまりいません。

ましてや、僕のような『**劇的な変身**』を遂げて、しかも、
現在進行形で進化し続ける人間となれば、世の中を見渡しても

『**ほとんどいない**』というレベルです。

圧倒的な結果の『**違い**』を生み出すのには、
一体、どんな秘密があるのでしょうか？？

大きな変化を起こそうとするのではなく、 小さな変化を継続させよ

その答えは、意外にシンプルなことです。

世の中、本当に大事なこと、本質的なことというのは、
案外、シンプルなことなんです。

世の中の『**変わりたい**』という人のほとんどは、
インスタント（即時的）な結果を求めすぎているんです。

人生というものの『**流れ**』を理解せず、
経験していることをすべて独立した『**点**』でとらえています。

ちょっと抽象的な表現になりましたね。

どういうことかということ、たとえば、人と話すのが苦手な人は、
それをいきなり変えてしまいたい、と考えるんです。

自分の苦手、弱みと認識していることと、しっかり向き合わず、
その『苦手』が今すぐ消えてなくなってしまうがいい、
と考えるんです。

でも、人の『変化』というものは
そんな風に起こるものではありません。

もちろん、短期間に大きく変貌を遂げる人もいますが、
そういうのは、人生でよほど劇的な経験をした場合の話です。

自分を変えるのに、
そんなに劇的な大きな『変化』を求める必要なんてないんです。

重要なのはむしろ、『変化』そのものではなく、
『変化を継続させること』なんです。

いきなり大きな変化を起こそうとするのではなく、小さな変化を
起こし、それを継続させることで、結果的に大きな変化になる、
ということです。

そして、ほとんどの人に足りないのは、
『継続のためのエネルギー』なんです。

あなたが『変わらない』、その理由とは？

変化を継続させるためのエネルギー、それは言い換えると、
人間として、自分の人生を生きるためのエネルギーとも言えます。

多くの人は『**変わりたい**』と思いながらも、
『**欲望**』が足りなかったり、『**決意**』が足りなかったり、
『**責任**』が足りなかったりします。

また、『**憧れ**』というものも、変化のためのモチベーションを
生み出すのに、とても重要な役割を果たします。

これらのことを本当の意味で理解していないから、

あなたの『**変わりたい**』という願望は、
現実のものにならないんです。

あなたは、なりたい自分になるために、
しっかり自分の『**欲望**』をコントロールしていますか??

本当に変わろうと、心の底から『**決意**』していますか??

自分の人生は自分のものだと、
『**責任**』をもってコミットできているでしょうか??

今、あなたが認識している自分の弱みや苦手意識に対して、

それを克服した『**理想の自分**』を明確に思い描いて、
そこから『**憧れ**』のエネルギーを生み出していますか??

これらのことができていれば、人は自然に、
自分になりたいと思った自分に変わっていくものなんです。

あなたにとっての最大の敵はあなた自身

ホメオスタシス（恒常性）という
言葉を聞いたことがあるでしょうか？

人間の生命活動を考えてみてください。

生命活動が維持されるためには、一定の条件、
状況や環境が満たされている必要があります。

たとえば、臓器や細胞が正常に活動するためには、体温が一定の
温度に保たれている必要があったり、水分や栄養素、酸素などが、
必要な量だけ満たされていないとなりません。

そのため、身体の中の生命活動は、
過去と同じパターンの状況をつくり出す方向に働き続けます。

体温は一定に維持され体内環境も、
急激な変化が起こらないようにコントロールされます。

これは、意識の世界でも同じで、人の潜在意識には、
『**現状維持メカニズム**』というものがはたらきます。

あなたの心も身体も、
昨日までのあなたと同じあなたであり続けようとするのです。

つまり、本質的に、

人は『変化』に対する抵抗を受けながら生きている

ということです。

だから、『**変わりたい**』『**変わろう**』と思っても、
その変化が長続きせず、元のパターンに戻ってしまうんです。

あなたが、過去に変わろうとして、
失敗に終わったことを思い起こしてみてください。

そこには、何かしら、外的な原因があったように錯覚しているかもしれませんが、本当のところは、あなたは、過去のあなた自身に引っ張られて、変化することに失敗した、ということなんです。

あなたが『**変わりたい**』『**変わろう**』と思ったとき、
最大の敵になるのは『あなた自身』だということです。

あなたにとって最大の味方となるのもあなた自身

では、僕は、自分自身と戦って勝利したから
自分を変えることに成功しているのでしょうか？？

そうじゃないんです。

僕は、自分自身の過去と和解し、過去の自分、いや、過去だけではなく、過去・現在・未来のすべての自分を味方に行っているんです。

僕は、人間関係がうまく築けなかった、内気な過去の自分を、
まず『受け容れる』ことからスタートしました。

そして、今の自分が何を変わるべきなのか？

親友や大切な家族から相談を受けたときのように、
親身になって考えてみました。

もうちょっと、自分を表現した方がいいんじゃないか、

でも、それができないから苦しんでるんだよね。

じゃあ、最初の一步として、まずはどういうことを
変えれば、『**なりたい自分**』に近づいていけるだろう？？

自分自身との丁寧な『対話』です。

さらに、未来において、弱点を克服した自分を明確にイメージし、その未来の自分から『憧れ』のエネルギーを受け取って、行動を変えるためのモチベーションに変えました。

コンプレックスから解放された自分になれば、世界の観え方がどんな風になるだろう??

接する人全員と、仲良くなれて、信頼され、必要とされる人間になれば、どんな風を感じるだろう?

そういう自分にきつとなれるに違いない、

いや、なってみせる!

と自分の中でエネルギーを生み出したんです。

これが、**過去・現在・未来を味方にする**、ということです。

また、そうやって『今』の自分を変化させることが『習慣』として身につけば、今度はホメオスタシスが『変化し続ける』ためにはたらき出すんです。

過去・現在・未来が味方になれば、ホメオスタシスすらも味方になるんです。

憧れる自分、なりたい自分になること

だんだんと、要点のところがわかってきたでしょうか？？

つまり、こういった『変化のメカニズム』、
人が『変身』するときに何が起きているのか？

そこにどういうエネルギーがはたらいているのか？？

そういったことが理解できていないから、
多くの方は『変わりたい』と思いつつも、

ありふれた成功本や自己啓発、
怪しげなスピリチュアルなどにハマりこんで、

『知識太り』するだけに終わったり、
セミナージプシーとして彷徨うことになるんです。

僕が他の多くの人たちと違う結果を出せたのは、

なりたい自分、自分が憧れるような理想の自分をしっかり明確に
イメージして、そうなるための行動をとれるようになったから、

に過ぎません。

そして、その根本には、

『決して諦めなかった』ということがあります。

言葉にすればシンプルですが、

これができる人がほとんどいないんです。

僕は、ダメな自分を変えられる、ということ、

迷いながら、悩みながらも、決して諦めなかったから、

今の僕として存在してるんです。

自分を変えられる可能性のあること、

なりたい自分に少しでも近づけると感じたものは、

なんでも採り入れて、貪欲に吸収していきました。

自己投資につき込んだお金や時間、労力も、控えめの表現をしても人並み以上だったと断言できます。

僕は、『なりたい自分』になることを決して諦めず、

人生に変化を起こすための行動をとり続けたんです。

行動は、マインドセット（思考回路）から生まれます。

そして、マインドセットは

セルフイメージ（在り方）から生み出されます。

セルフイメージとは自分そのもの、とも言えます。

そして、セルフイメージがどうやって生まれるのかを知れば、**自分自身を自由にデザインできる**、ということになります。

多くの人たちは、自分を固定された、変わらないもの、と考えてしまいますが、僕は、セルフイメージは自由に書き換えられるもの、だと理解しています。

だから、自分を変えられるということも知っているし、人は誰でも『なりたい自分』になれると信じられるし、セルフイメージを変えることで、現実をコントロールすることもできるわけです。

この辺りは、僕の得意分野でもありますね。

僕は、思考の現実化や引き寄せの法則というものの専門家でもあります。

どういうメカニズムでそれらが起こるのかを理解してます。

だから、自分を変えることも現実を変えることも容易いことだと

わかってるし、それが理解できてからは、**自分の望む通りの人生**を歩んできています。

その秘密を、このセミナーですべてお伝えします。

『空気を読む』を科学する ～【和製の魔法使い】への覚醒～

セミナーのテーマは『**和製の魔法使いへの覚醒**』です。

このセミナーは、僕が過去に打ち出した企画の中でも、もっとも大きな成果（売上や参加してくれた人の数）を出した、

【顔長クラブ】の『**旗揚げセミナー**』の中の僕の担当パートです。

後半の『**世界戦略**』みたいな部分は、微笑ましく聞き流しつつ、前半部分は、日本人や日本に活動のベースを持つ人のエフィカシーが高まる内容になっているので、

『**生まれ変わり**』の仕上げに、これからの人生で、あなたに何が創造できるのか？を考える材料にしてもらえたら、と思います。

”**和**の精神”で世界を変えよう

この**【顔長クラブ】**の活動を通じて、

僕が実現していきたいことは、僕の個人的な活動とも重なります。

【Project Re:Birth】 ～破壊と想像の先に理想の未来を～

それは、

世界でもトップクラスのポテンシャルを持っている、
【日本人のソフトパワー】に目覚める人を増やし、

そういう人たちをどんどん海外に【越境】させると同時に、
自分自身も海外の要人たちとのコネクションをつくって行って、

【世界を舞台に活躍できる日本の個人】を増やしていく、

という枠組みのことです。

このビジョンは抽象的すぎるので、
もう少し具体的に詳しく解説していきますね。

僕は日本人の持つソフトパワーを、
【特質】的なものと、【技術：スキル】的なもので分類しています。

日本人の持つ特質とは、

- ・【空気を读める】
- ・【和の精神】
- ・【大和魂】

という3つの要素で表現できると考えています。

・【**空気を読める**】こと

日本人は、目に観えない、可視化されていない、言語化されていない領域の情報を読むことに長けています。

目に観えない、可視化されていない言語化されていない領域の情報

というのは、いわゆる【**スピリチュアル**】な情報、です。

僕が思うに、日本人というのは、世界でも一番スピリチュアルな感覚が理解できる人たちだと考えてます。

こう言うと、『**オカルト**』にかぶれた人が喜びそうですが、

僕が言いたいのは、もっと地に足のついた、言語化して説明可能で、再現性のある部分の話です。

日本人は、【**場の空気**】というものを大切にします。

日本社会に生きていると、自然に他人の想いや感情を読み取り、

そればかりか、雰囲気や空気といった、
どうやっても言語化しようのない、

そういう曖昧な部分の情報を読み取り、それを敏感に感じ取り、

【場の空気】という情報に自分を合わせる、という能力を、
鍛える必要もなく、自然に身につけてしまいます。

日本人のコミュニケーションの取り方は、
相手×自分、というように、お互いが対峙するのではなく、

【場の空気】というもっと広い領域に視点を置いて、そういう
トータルで包括的な【場】を最適化することを第一に考えます。

これが時に、言いたいことを言えない、シャイな日本人という
誤解を招きます。

が、実際のところは、言語化され、明文化されていないと
情報を読み取ることのできない、他の国の人たちよりも、

よっぽど抽象度の高い情報にタッチできている、
ということなんです。

何かをする上で、【情報】は命です。

より多くの、視野の広い、抽象度の高い情報にタッチできるほど、
ものごとは有利に進めていくことができます。

スポーツでも同じですよ。

自分の近くにいる相手のプレイヤーしか見えていないのと、プレイするフィールド全体が見渡せているのとでは、

プレイの精度も大きく変わります。

ただ、日本人は【場の空気】は読めても、【場の空気】を乱すことを極度に嫌うので（ストレスを感じる）、

結果、相手の要求に従うと、自分が不利になることをわかった上で、要求を飲んでしまう、ということをしてしまいます。

【空気が読める】というのは、このように、日本人にとって、『強み』であり『弱み』にもなっています。

・【和の精神】をもっている

前項で書いたことにもかぶりますが、日本人は【場】とか【空気】という感覚を理解し、

外から入ってきたもののいいところを合わせて、より質の高いものを生み出すのが得意です。

日本で生まれてきた文化や、発明された商品、どれをとっても、完全にオリジナルで自分たちで生み出した、

というよりも、外から入ってきたもののいいところを組み合わせ、自分たちの【付加価値】を加えて、オリジナルを超える、

というものばかりだと気づきます。

これは日本人の持つ【和の精神】から来るものです。

日本人は『和えること』、つまり、
別々のものを組み合わせて、抽象度を上げることが得意なんです。

・【大和魂】をもっている

日本人は、世界的に見てもかなり特殊な人たちです。

なにか特定の宗教をもっておらず、すべての宗教や考え方に寛容で、それらのいいところを採り入れて、独自の信念体系をもっています。

実は、この【特質】は、特定の宗教をもつ国の人々からすれば誤解されやすいポイントです。

日本人は『宗教心』や『信仰』がない、と誤解されがちです。

宗教をもつ人たちからすれば、特定の神を信じていないことは、信仰すべき、人間として従うべき信条、思想的な軸がないと見られます。

それはつまり、人間的ではない、心のシステムが未開人と同じである、という誤解を受けてしまうことなんです。

なので、欧米の、特にユダヤ・キリスト教圏の人たちからは、日本人は低く見られがちだったりします（アジア人への差別意識もあります）。

日本人に生まれ育った人からすれば、特定の宗教をもっていなくとも、

それは『**信仰心がない**』というワケではない、
ということは当たり前ですが、

日本人の感覚を体感したことの無い外国人には、それが理解できないんです。

そして、こういうことをきちんと海外の人に対して、言語を使って説明できる日本人がいません。

これは日本にとって、とても大きな損失だと思います。

僕は日本人の【**信仰心**】というものは、
【**大和魂**】という言葉で表現できるんじゃないか、と考えてます。

【大和魂】を顕す8つの言霊、というものがあります。

和：争わない

誠：誠実である

潔：潔い

清：穢れをまとわない

情：相手の感情に寄り添う

尽：自分にできることを尽くす

根：根気がある

誉：恥を知る

日本人の抽象度が上がると、この8つの資質が体现されます。

抽象度が上がる、というのは、

**特定の宗教観（信念体系）にとらわれず、
場の空気を読んで、周りとの調和できること、**

と言い換えることができます。

- **【空気を读める】**
- **【和の精神】**
- **【大和魂】**

これらの**【特質】**は、宗教性がないだけに、
海外の他の国に『輸出』できるものだと、僕は考えています。

つまり、他の宗教をもつ人たちであっても、
日本人的な上記の【特質】をもてば、

他人と争わず、【場】、自分たちが生きる世界を
大切にするような生き方ができるようになります。

従来日本人は、これらの【特質】を、
曖昧なままにとらえていたので、

海外の人たちに、『輸出』することはできませんでした。

が、僕は、

【目に観えないスピリチュアルな領域の話言語化する】

ということが得意な人間です。

僕はこれから、これらの日本人としての【特質】を認識し、
『強み：武器』として積極的に使いこなせる人間を
増やしていくつもりです。

次に、日本人の持つソフトパワーを、
【スキル：技術】面から見てください。

日本という国は、

- ・ **【問題解決】 大国**
- ・ **【付加価値】 大国**

という特徴をもっています。

日本という国は、先進各国の中でも、
文化・文明的に最先端にある国です。

少子高齢化問題や、うつ病の増加、健康問題など、
他の国々の国民がまだ想像もつかないような、

成熟国ならではの問題に直面しながらも、
それらに一つひとつ丁寧に解決策を見つけて、

世界の最先端で、苦しみながらも孤独に戦っている国

と言えます。

日本に住んでいれば、当たり前すぎて気づきませんが、
世界のほとんどの国から見れば、日本という社会は、

完全に『未来社会』なんです。

日本ほども社会インフラや種々の制度が
広く整備された国はないし、

日本ほども、個々の企業努力で、
世の中がどんどん便利になっていくような、
そういう国は他にありません。

多くの諸外国にとって自国の【未来の姿】を体現するのが
日本という国の現実です。

まず、そういう日本という国のことを、
尊敬と憧れの眼差しで見ている国がたくさんある、
という事実を知ること。

そして、日本人の【問題解決能力】は、
世界の人々の幸せのために、大きな貢献ができる、

ということも知っておく必要があります。

【問題解決能力】とともに、日本が世界に誇るのは、
【付加価値】を生み出す力の高さ、です。

【和の精神】のところでも書きましたが、
日本の企業は、海外の製品を改良・改善して、

オリジナルを超える、ということを得意としてきました。

これも、海外の国々の人からすれば、

【日本ブランド：メイドインジャパン】

として広く認識されています。

そして、僕らの生きているこの日本という成熟社会。

ものもサービスもあふれているこの国で、
なにかビジネスをやろうと思ったら、

【工夫する】ということが当たり前になっています。

普通にあるものを普通に売っても売れない。

これは成熟しきった豊かな日本という国だからこそ、です。

日本という国でビジネスをやって成立させている時点で、
その人は、世界的に見れば類稀なる【付加価値能力】の高い人、
なんです。

ここも、海外に出る日本人が少ないばかりに、自己認識できて
おらず、『強み』として武器にできていない部分です。

今の僕にはこれらの、【日本人のソフトパワー】、
海外の人たちから見た日本人の強み、

というものがはっきりと見えています。

ついでにもうひとつ言うと、僕の中では、今の時代、

大企業や政府の力を借りることなく、
個人や小さな企業として活躍する人が多いこと、

これも、【日本人のソフトパワー】を支える
強力な要素と考えてます。

和製の魔法使いを増やしていきます

さて、、、
すっかり長くなってしまいましたね。

でも、ここまでのことをしっかり共有しておかないと、
これから僕がやりたいことをきちんと理解してもらえない、

と思ったので、できるだけ丁寧に語ってみました。

僕は【**顔長クラブ**】というプロジェクトを通じて、
【**和製の魔法使い**】を増やそうと考えています。

いや、増やすだけでなく、その人たちが
海外で活躍するための場所をつくり、
具体的にそのバックアップをしていきます。

【和製の魔法使い】というのは、

上記の【日本人のソフトパワー】というものを自己認識し、
『強み：武器』として使いこなせるレベルに目覚めた人たちです。

日本人のもっているソフトパワーは、
どれも、この日本という国に生まれ育つ時点で、

自然に、当たり前で磨かれるものです。

ただ、それを自分で認識できて、
『武器』として使いこなせている人はほとんどいません。

当たり前でできているのに、
強みとして使いこなせていない。

ここに大きなギャップがあります。

この【顔長クラブ】での僕の役割は、
参加したメンバーの『強み』を、

【日本人のソフトパワー】という切り口でとらえ、
それをその人にまず、自己認識してもらい、

その『強み』を磨き上げて、
海外を舞台にどういうことができるのか？

ということ、その人の【**作戦参謀**】という立場で一緒に戦略・戦術を練ってサポートしていくことです。

海外の人から見れば【**魔法使い**】のような能力を持っているのに、それに自分で気づけていない人たち、

その人たちに、まず、自分の能力に気づいてもらい、それをビジネスとして通用するような【**強み**】に磨き上げ、

そして実際に、その海外ビジネスがうまくいくように、いろいろな面でバックアップし、サポートしていく。

それが【**顔長クラブ**】という場で行われる、コンサルティング、プロデュースです。

『和製の魔法使い』への覚醒 『空気を読む』を科学する

このセミナーで僕が目指すのは、受講者の方たちが、『日本人の真のポテンシャル』に気づき、それを理解し、『日本人のソフトパワー』を使いこなせるようになることです。

それによって、【**和製の魔法使い**】、日本人のソフトパワーを認識し、意図的に活用できる人になってもらいます。

同時に、オカルトな説明に逃げず、自分のやっていること、できることの『価値』を、異なる文化背景を持った人にも伝えられるようになります。

【空気を読む】の科学

『空気』とは？

【場】に直接書き込まれた情報

(厳密には、情報：アルゴリズムがあつてそこに場が形成される)

西欧社会では、あえて空気を無視する

言語：契約を重んじるため、言語化されない情報は無視される

日本人は言語化されない領域の【空気】を読むことに長けている

わびとさび

いとをかし

西洋のジョークはレトリック（言語主導）

日本（関西）の『おもろい』は空気感も包括してる

【和の精神】

空気を読める日本人は、

『場』の空気が壊れることにストレスを感じる

奥ゆかしいとか、おとなしい、会議で発言しない、

外国人には『シャイ：内気』としか見られないが、
実際は、『場のエネルギー』を受け取るアンテナが
過敏すぎるので、そういうアウトプットになっている

アンテナが過敏なまま、自分で意図的に
『場のエネルギー』を調整できるようになれば最強
相手に観えないものを観ている、ということ
つまり、相手よりも情報が豊富にある中で戦える

相手と争わない
日本はもともと国内戦争がほとんどない
島国で単一民族
メリットもデメリットもある

海外のものを柔軟に採り入れて、
付加価値を生み出し、独自発展させるのが得意

漢字、かな、国風文化
トヨタやソニーなどの躍進
マンガやアニメなどのソフト産業、、、

自分の考えを他人に押し付けることが苦手
(場が壊れることをストレスに感じるから)

島国で鎖国精神が染み付いてるので
大局的に抽象度の高い視点で考えるのも苦手

大事なのは、日本のソフトパワーは、
世界に幸福を広めるのに貢献できる、という認識

いいものなんだから、積極的に広めればいい

場を壊さなくとも広めることはできる

これからの日本人は、
日本の国土にアイデンティティを置くのではなく、
日本人のソフトパワー（大和魂）にアイデンティティを置く

ユダヤ人や華僑、印僑など、
世界的に活躍する人たちから良い部分を学ぶ

彼らのアイデンティティは『精神性』や『思想』

【大和魂】を顕す8つの言霊

和：争わない

誠：誠実である

潔：潔い

清：穢れをまとわない

情：相手の感情に寄り添う

尽：自分にできることを尽くす

根：根気がある

誉：恥を知る

日本人の抽象度が上がると、この8つの資質が体現される

8つの資質は日本に生まれ育てば自然に誰でも身につく

日本人同士で比べる必要はない

海外の人が比較対象

大和魂を世界に広めれば、戦争や差別を減らすことができる

情報空間と物理空間

言語化されない【概念】の話

日本人は融合させて付加価値を生み出すのが得意

今の日本にあるものは問題解決、付加価値という

意味で世界の最先端

スピリチュアルと科学の融合

当たり前に行っていることの中に

スピリチュアルな情報操作（縁起の書き換え）を観る

それを認識し、起こっていることのメカニズムを理解する

意図的にそのアルゴリズムを活用する

⇒ 魔法使いの完成

世界の中での日本人のプレゼンス
～【顔長クラブ】の世界攻略のための戦略～

西洋諸国

アジア

東アジア

中東・アラブ諸国

今後の未来予測

ネット環境

人工知能

世界人口の動き

人口の増えるところにお金は集まる

お金の集まるところに人は集まる

エネルギーが高まる場所

パワースポットで生活する

世界を変えたいのなら、影響力のステージを上げるべし

影響力のステージを上げるためには、
ステージの高い人にとっての重要人物になるべし

魂とは、情報空間の自分の存在

魂に意識を向けるためには、内を観るのではなく外を観る
他人の心の中の自分の存在を磨く

多くの人の心の中で大きな存在になること
それがステージを上げる、ということ

・昔は足を使った『伝道』が必要だった
宗教が力を持っていた時代

・近代はマスメディアの時代
国際金融資本はお金と情報と武力を押さえた

・今後はネットメディアの時代
突然変異的に強力なソフトパワーをもつ個人が生まれてくる

ただ、今の時代は過渡期にあるので、
旧来的なパラダイムと新時代的なパラダイムが混在する

僕らが目指すのは、新時代的なパラダイムの能力を駆使し、旧来的
なパラダイムの世界で影響力の強い人たちを虜にしていくこと

アゼルバイジャンを制すれば、世界を征することができる

アゼルバイジャンはイスラム世界の要人が
大量に訪れる国になっていく

ヨーロッパ社会とも親和性が高い

ユーロ五輪とF1開催地に選ばれる意味

ヨーロッパ系の人たちはアジア人を見くびってるので、
まずはイスラム世界の要人たちを虜にする

日本人のソフトパワーでイスラム世界の要人たちが
どんどん進化していけば、ヨーロッパ系の人らも
注目せざるを得なくなる

アラブはハリウッドのスポンサー。

シティバンクはアラブ系の銀行
西欧社会への情報影響力も大きい

イスラム世界の人たちが『融和の精神』をもって、
キリスト教社会にプラスの影響力を駆使すれば、
世界をいい方向に変えていくことも可能

その裏方として、日本人の個人が活躍できる

以上、膨大な分量になりましたが、**【Project Re:Birth】**に
参加すれば、あなたが学べるコンテンツの内容になります。

【Project Re:Birth】 ～破壊と想像の先に理想の未来を～